

東京大学ピアノの会  
八月演奏会



江戸川区総合文化センター 小ホール  
2017年8月11日(金)・12日(土)



## ご挨拶

本日は八月演奏会にお越しいただき、誠にありがとうございます。厳しい暑さが続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

八月演奏会は新入生と上級生の両方が出演する初めての演奏会です。新歓期から早くも四か月となり、新入生もこの会に必要不可欠な存在になってきています。ピアノの会の素晴らしい点はピアノという共通の趣味でありながら様々なピアノとの付き合い方を持っていて、今後新入生との交流が増えていくことでまた新たな発見が生まれるかもしれないと期待しております。会長としての任期も大詰めを迎え、責任者としては最後の演奏会です。次期責任者にしっかりと引き継げるように、責務を全うしたいと思います。

ピアノの演奏は人それぞれです。演奏者が曲をどのように理解し、演奏するのかを是非お楽しみください。この演奏会がお客様にとって意義深いものになることを願っております。

東京大学ピアノの会会長 方 大樹

## お客様へ

プログラムに先立ちまして、お客さまにお願い申し上げます。

会場内でのご飲食・ご喫煙・フラッシュのご使用はご遠慮ください。

会場への出入り・お席の移動は、演奏と演奏の間にお済ませください。

携帯電話や PHS、時計のアラーム等の電源は、予めお切りください。

すべてのお客さまに、快適に演奏をお楽しみいただけますよう、以上の点にご協力お願いいたします。

※プログラムの中で、「文 I」「理 I」などは、それぞれ教養学部文科一類・同理科一類などを表します。

※演奏者の学年で「M」「D」「L」は、それぞれ修士課程・博士課程・法科大学院生であることを表します。

## 目次

### ♪ プログラム ♪

1 日目 (I ~IV)	.....	4
2 日目 (V ~IX)	.....	8

### ♪ FP (from performers) ♪

I	.....	
II	.....	
III	.....	
IV	.....	
V	.....	
VII	.....	
IX	.....	

## I . 13:30-14:45

- |   |                             |                                                                      |        |       |   |
|---|-----------------------------|----------------------------------------------------------------------|--------|-------|---|
| 1 | J.S.バッハ                     | 平均律クラヴィーア曲集 第2巻 より<br>第19曲 イ長調 BWV.888                               | 小田 絢子  | 慈恵    | 1 |
| 2 | ショパン                        | ワルツ 第5番 変イ長調 Op.42                                                   | 中村 優太  | 理 I   | 1 |
| 3 | ベートーヴェン                     | 創作主題による 32 の変奏曲 ハ短調 WoO.80                                           | 岡田 理菜  | 理 II  | 1 |
| 4 | ドビュッシー                      | ベルガマスク組曲 より 第1曲 「前奏曲」                                                | 小林 祐貴  | 理 I   | 1 |
| 5 | シューマン                       | 幻想小曲集 Op.12 より 第2曲 「飛翔」                                              | 野吾 綾乃  | 文 III | 1 |
| 6 | リスト                         | バラード 第2番 ロ短調 S.171 (一部省略)                                            | 菊地 優里花 | 桐朋    | 1 |
| 7 | ドビュッシー                      | ベルガマスク組曲 より 第3曲 「月の光」                                                | 宮澤 要二  | 理 I   | 2 |
| 8 | ラヴェル                        | 水の戯れ                                                                 | 増田 香穂  | 桐朋    | 2 |
| 9 | 大町和海<br>C.P.E.バッハ<br>モーツァルト | 随想 13<br>ソナタ Wq.63-6 ハ短調 より 第1楽章<br>ピアノソナタ 第10番 ハ長調 K.330 より<br>第1楽章 | 大町 和海  | 文 III | 2 |

## II. 14:55-16:00

- |   |         |                                            |       |     |   |
|---|---------|--------------------------------------------|-------|-----|---|
| 1 | J.S.バッハ | 平均律クラヴィーア曲集 第1巻 より 第18曲<br>イ長調 BWV.888     | 岩谷 優希 | 桐朋  | 2 |
|   | ラフマニノフ  | 絵画的練習曲 Op.33 より 第2曲                        |       |     |   |
| 2 | リスト     | 2つの伝説 S.175 より 第2曲<br>「波の上を渡るパオラの聖フランチェスコ」 | 藪田 萌  | 理II | 2 |
| 3 | プロコフィエフ | 4つの練習曲 Op.2 より 第4曲 ハ短調                     | 伊藤 圭祐 | 理I  | 2 |
| 4 | ドビュッシー  | 2つのアラベスク より 第1曲 ホ長調                        | 山田 怜奈 | 聖心  | 2 |
| 5 | ラフマニノフ  | 13の前奏曲 Op.32 より 第1曲 ハ長調・<br>第3曲 ホ長調        | 藤澤 燦  | 理I  | 2 |
| 6 | シューマン   | ピアノソナタ 第2番 ト短調 Op.22 より 第1楽<br>章           | 濱野 紗妃 | 青学  | 2 |
| 7 | リスト     | ハンガリー狂詩曲 S.244 より 第6曲 変ニ長調                 | 方 大樹  | 理I  | 2 |
| 8 | プロコフィエフ | ピアノソナタ 第3番 イ短調 Op.28<br>「古い手帳から」           | 藤江 教貴 | 工   | 3 |
| 9 | ブラームス   | ピアノソナタ 第3番 ヘ短調 Op.5 より 第2楽章                | 木田 美聖 | 農   | 4 |

### Ⅲ. 16:10-17:05

1	モーツァルト	2台のピアノのためのソナタ K.448 より 第1楽章	藪田 萌 岩谷 優希	理Ⅱ 2 桐朋 2
2	スクリャービン	ピアノ協奏曲 Op.20 より 第1楽章	伊藤 圭祐 奥野 周平	理Ⅰ 2 理Ⅲ 1
3	メンデルスゾーン ＝バルトルディ	グラント・デュオ ピアノ四重奏 第3番 より 第4楽章 フィナーレ Op.3	今野 周 檜山 和志	法 3 文Ⅲ 2
4	浜渦正志	Feldschlacht for piano duo	田中 光 鬼原 里菜	数理 M1 立正 3
5	グリーグ	ピアノ協奏曲 イ短調 Op.16 より 第1楽章	芝池 円香 松下 祐介	藝大 3 理 3
6	モーツァルト	2台のピアノのためのソナタ K.448 より 第1楽章	野吾 綾乃 野吾 尚紀	文Ⅲ 1 経 M1

## IV. 17:15-18:30

- |   |                       |                                                                                                              |                  |         |        |
|---|-----------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|---------|--------|
| 1 | ブラームス<br>ドヴォルザーク      | ハンガリー舞曲集 より 第6曲 変ニ長調<br>スラヴ舞曲集 第1集 Op.46 より<br>第8曲 ト短調                                                       | 助川 龍之介<br>助川 虎之介 | 法<br>文I | 4<br>1 |
| 2 | ペヤチェヴィチ               | 花の一生 Op.19 より 第5曲 「ばら」                                                                                       | 檜山 和志            | 文III    | 2      |
| 3 | J.S.バッハ               | 6つのパルティータ 第1番 変ロ長調<br>BWV.825 より 第1曲 前奏曲                                                                     | 松下 祐介            | 理       | 3      |
| 4 | 浜渦正志                  | Piano collections FINAL FANTASY X より<br>ビサイド島<br>Etude Op.4 No.4 C-Dur<br>Etude Op.4 No.1 C-Dur “Die Glocke” | 田中 光             | 数理      | M1     |
| 5 | ハイドン<br>ショスタコーヴ<br>イチ | ピアノソナタ 第58番 ハ長調 Hob.XVI-48<br>より 第1楽章<br>24の前奏曲 Op.34 より 第10曲 嬰ハ短調                                           | 内山 健             | 工       | M1     |
| 6 | シューベルト                | 4つの即興曲 D.935 より 第2曲 変イ長調                                                                                     | 阿部 祥歩            | 茶女      | M1     |
| 7 | ドビュッシー                | 12の練習曲 より 第2曲「3度音程のため<br>の」・第5曲「オクターブのための」・<br>第6曲「8本の指のための」                                                 | 野吾 尚紀            | 経       | M1     |
| 8 | ショパン                  | バラード 第4番 ヘ短調 Op.52                                                                                           | 能城 秀彬            | 総合      | M2     |



## V. 10:30-11:45

- |   |                    |                                                          |        |     |   |
|---|--------------------|----------------------------------------------------------|--------|-----|---|
| 1 | リスト                | 「愛の夢」 3つの夜想曲 S.541 より 第3曲<br>変イ長調                        | 田中 碧   | 東女  | 1 |
| 2 | ドビュッシー             | 「子供の領分」 より 第3曲 「人形へのセレ<br>ナード」<br>「映像」 第1集 より 第1曲 「水の反映」 | 廣畑 優太郎 | 文II | 1 |
| 3 | メンデルスゾーン           | 幻想曲 嬰へ短調 Op.28 「スコットランド・<br>ソナタ」 より 第1楽章・第3楽章            | 芝田 奈々  | 桐朋  | 1 |
| 4 | ショパン               | スケルツォ 第4番 ホ長調 Op.54                                      | 赤松 春樹  | 理I  | 1 |
| 5 | ショパン               | 12の練習曲 Op.10 より 第8曲 へ長調                                  | 阿部 涼子  | 学習院 | 2 |
| 6 | ラヴェル               | 高雅で感傷的なワルツ より 第1曲・第2<br>曲・第7曲                            | 水村 彰吾  | 理I  | 1 |
| 7 | グリエール＝<br>レーヴェンタール | バレエ「赤いケシの花」より「ロシア水夫の<br>踊り」による演奏会用パラフレーズ                 | 近藤 遼河  | 文I  | 2 |

## VI. 11:55-13:00

- |   |        |                                                                      |       |    |   |
|---|--------|----------------------------------------------------------------------|-------|----|---|
| 1 | ドビュッシー | 12の練習曲 第2部 より 第11曲 「組み合わせられたアルペジオのための」                               | 嶋田 有紗 | 桐朋 | 2 |
| 2 | シューマン  | 「謝肉祭-4つの音符による面白い情景」 Op.9 より 第1曲 「前口上」                                | 韓 亜美  | 理Ⅱ | 2 |
| 3 | ショパン   | ワルツ 第9番 変イ長調 Op.69-1 「告別」<br>Op.74-1 祈り<br>ワルツ 第6番 変ニ長調 Op.64-1 「小犬」 | 橋本 周平 |    | 2 |
| 4 | ラヴェル   | 亡き王女のためのパヴァーヌ                                                        | 中野 遥  | 理Ⅰ | 2 |
| 5 | ドビュッシー | 「版画」より 第1曲 「塔」                                                       | 熊谷 公太 | 文Ⅰ | 2 |
| 6 | シューベルト | 4つの即興曲 D.899 より 第3曲 変ト長調                                             | 安富 湖々 | 東女 | 2 |
| 7 | ラヴェル   | 「夜のガスパール」 より 第3曲 「スカルボ」                                              | 大原 知  | 文Ⅲ | 2 |
| 8 | ブラームス  | 6つの小品 Op.118 より 第1曲 「間奏曲」<br>イ短調・第2曲 「間奏曲」 イ長調・第3曲<br>「バラード」 ト短調     | 山本 茉輝 | 文Ⅲ | 2 |

## VII. 13:10-14:25

1	崎元仁	Brand Logo～Title Back Character Theme Medley Battle Medley	鬼原 里菜	立正	3
2	プーランク	15の即興曲 より 第15曲 ハ短調 「エディット・ピアフを讃えて」	塩井 悠太郎	工	3
3	ベートーヴェン	ピアノソナタ 第21番 ハ長調 Op.53 「ワルトシュタイン」より 第1楽章	杉本 眞子	桐朋	3
4	シューベルト =リスト モーツァルト	歌曲集 「冬の旅」 S.561 より 第8曲 「辻音楽師」 メヌエット ト長調 K.1	白波瀬 優	文	3
5	ブラームス	自作主題による変奏曲 op.21-1	松土 優衣香	桐朋	3
6	モーツァルト	ピアノソナタ 第8番 イ短調 K.310 より 第1楽章	服部 宜成	教養	3
7	ブラームス	パガニーニの主題による変奏曲 Op.35 より 第2部	奥 野乃花	東音	3
8	カプースチン	8つの演奏会用練習曲 Op.40 より 第2曲 「夢」	萩森 秀太	工	4
9	スーザ =ホロヴィッツ ハチャトゥリアン =シフラ	星条旗よ永遠なれ バレエ 「ガイーン」 より 「剣の舞」	小川 貴士	理	4

## VIII. 14:35-15:40

- |   |                                    |                                                                                                                                                 |        |     |    |
|---|------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|-----|----|
| 1 | ショパン                               | バラード 第2番 へ長調 Op.38                                                                                                                              | 森 章彩子  | 経   | 4  |
| 2 | モーツァルト                             | きらきら星の主題による 12の変奏曲 へ長調<br>K.265                                                                                                                 | 戸瀬 文之  | 法   | 4  |
| 3 | ショパン<br>J.S.バッハ<br>スクリャービン<br>ショパン | 12の練習曲 Op.10 より 第1曲 へ長調<br>平均律クラヴィーア曲集 第1巻 より 第13<br>曲 嬰へ長調 BWV.858<br>12の練習曲 Op.8 より 第1曲 嬰へ長調<br>8つの練習曲 Op.42 より 第7曲 へ短調<br>ワルツ 第5番 変イ長調 Op.42 | 下新原 啓  | 教養  | 4  |
| 4 | モーツァルト                             | ピアノソナタ 第9番 ニ長調 K.311 より 第<br>1楽章・第3楽章                                                                                                           | 高倉 眞優子 | 工   | 4  |
| 5 | ショパン                               | 夜想曲 第13番 へ短調 Op.48-1                                                                                                                            | 田村 ありさ | 本女  | 4  |
| 6 | ブラームス                              | 4つの小品 Op.119 より 第1曲 「間奏曲」<br>ロ短調・第2曲 「間奏曲」 ホ短調・第4曲<br>「狂詩曲」 変ホ長調                                                                                | 佐藤 晴香  | 武蔵音 | M1 |

## IX. 15:50-17:00

1	モーツァルト	ピアノソナタ 第10番 ハ長調 K.330	森 大輔	農	M1
2	ベートーヴェン	ピアノソナタ 第26番 変ホ長調 Op.81a 「告別」 より 第2楽章・第3楽章	桑原 淳	工	M1
3	シューベルト	ピアノソナタ 第21番 変ロ長調 D.960 より 第1楽章	北村 智文	総合	M1
4	ショパン	ポロネーズ 第6番 変イ長調 Op.53 「英雄」	石神 一貴	理	M2
5	ドビュッシー	2つのアラベスク より 第1曲 ホ長調	藤村 啓介	公共	M2
6	ショパン	スケルツォ 第4番 ホ長調 Op.54	本荘 悠亜	文	4

# FP

## I

### 6 菊地 優里花

#### リスト バラード 第2番 ロ短調 S.171 (一部省略)

高校の卒業試験の時に弾いた曲で思い出のある曲なのでまたこのような演奏会の場で弾くことができとても嬉しいです。精一杯リストの世界を表現できるように頑張ります。

### 8 増田 香穂

#### ラヴェル 水の戯れ

水の CM にも使われるなど、水を表現した作品の中でも代表的であり、水のあらゆる表情を巧みに表現した曲である。

様々な音階やオリエンタル的な響きを盛り込み、不協和音をふんだんに取り入れているものの、そのように感じさせないところにラヴェルの高度な作曲技法を感じさせる。

印象派でありながらもラヴェルは古典的で精密な描写で、ピアノスティックに書かれた作品である。

様々な水のイメージを膨らませながら、ラヴェル特有の響きを楽しんでいただきたい。

### 9 大町 和海

#### 大町和海 随想 13

#### C.P.E.バッハ ソナタ Wq.63-6 へ短調 より 第1楽章

#### モーツァルト ピアノソナタ 第10番 ハ長調 K.330 より 第1楽章

・大町和海 随想 13

本作はポリフォニックな掌編ですが、昨年4月に大学に入学して初めて完成させた作品であり、私にとっては大切な作品です。「随想」というタイトルは、私が心の赴くままに音を置き、また演奏に際しては演奏者の心の赴くままに弾いてもらいたいという願いから付けたものです。昨年度の一月演奏会で当会前会長の松下氏が初演して下さいましたが、今回は私自身の手で再演したいと思います。

・C.P.E.バッハ ソナタ Wq.63-6 より 第1楽章

カール・フィリップ・エマヌエル・バッハ(1714-1788)はあのヨハン・ゼバスティアン・バッハの息子であり、生前は父を凌ぐ名声を得ていた大作曲家です。古典派様式、なかなづくソナタ形式の成立において重要な役割を果たし、フランツ・ヨーゼフ・ハイドン(1732-1809)に大きな影響を与えました。今回演奏させて頂くソナタは、1753年に出版された6つのソナタからなる曲集の中の最終曲です。第1楽章はほとぼしるような激しいモチーフとどこことなく儂げに歌うモチーフが交叉する、非常に美しい楽章です。

・モーツァルト ピアノソナタ K.330 より 第1楽章

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト(1756-1791)は言わずと知れた大作曲家で、ハイドンと共に古典派を代表する存在です。35年の短い生涯の中で現在でも親しまれる名作を多く生み出しました。このピアノソナタ(本来はクラヴィーアソナタと書くべきでしょうが、今は当会の表記原則に従います)K.330は、モーツァルトのピアノソナタの中でも屈指の傑作と言える愛らしい作品です。緩徐楽章である第2楽章を除き、第1楽章と第3楽章はいずれも2/4拍子でソナタ形式をとり、かつ展開部が呈示部の要素と関連が薄い短い歌曲的な旋律で始まるという共通点をもちます。今回は第1楽章のみを演奏させていただきますが、少しでも作品の魅力が伝わる演奏にできるよう努力します。

## II

### 6 濱野 紗妃

#### シューマン ピアノソナタ 第2番 ト短調 Op.22 より 第1楽章

こんにちは。このシューマンのソナタは2週間で仕上げたので(仕上がってないかも)たぶん、ぜったいに、おそらくヤヴァイ演奏になるので先に断っておきます。ショパンのエチュードを弾くと不幸なことが起きるという訳のわからないショパンの呪いにより急遽曲を変更し、このような状況に至りました。

シューマンはピアノソナタを3曲作っていますが、今回弾く2番は最も有名な曲なのではないでしょうか。激しい嵐のような曲でメロディーラインが魅力的で聴く人を惹きつけます。シューマンのエネルギーと苦悩とパッションが劇的に込められており私の大好きな曲です。テンポは、So rasch wie möglich(♩=144)から終盤になるとSchneller(もっと速く)、Noch Schneller(もっともっと速く)と指示しており、めちゃくちゃドSです。最近思うのですが、この曲のように激しく悶えるような曲は歳をとったら弾く体力がなくなり弾けなくなってしまうのではないのでしょうか。なので、若いうちに気の済むまで弾いておこうと。10代ラストの夏の演奏会なので、若気の至りだったな、、と思えるくらいな演奏をしたいです。シューマンに敬愛の気持ちを込めて精一杯弾きたいと思います。どうか生暖かい目で見守ってください。がんばります。

### 7 方 大樹

#### リスト ハンガリー狂詩曲 S.244 より 第6曲 変ニ長調

この曲はハンガリー狂詩曲の中では2番に次いで有名な曲です。そこまで長い曲ではありませんが、大きく4つの部分に分かれています。堂々としたマーチ風の部分からはじまり、軽やかな速い部分を挟んで拍子が曖昧な部分に入り、最後はオクターブ連打の華々しいクライマックスを迎えます。

この八月演奏会が会長として最後の演奏会になります。技術的に厳しい部分が多いですが、短い中に多くの変化を加えてより面白みのある演奏をしたいと思います。

## 9 木田 美聖

### ブラームス ピアノソナタ 第3番 へ短調 Op.5 より 第2楽章

身の丈に合わない曲ではありますが、院試を控えた身にはよく沁みるので選びました。

私は物語を勝手に自分で作って曲を聴くのが好きで、音楽的な構成や和声のつくりがどうであるとかはよく分からず詳しい曲の解説は出来ませんが、その代わりに私が何を思いながら弾いているか簡単に紹介します。

冒頭の2度繰り返される下降と上昇の組み合わせのフレーズは、いくなれば物語のプロローグのようで、「むかしむかしあるところに」の役割があると思っており、私は、むかしむかしあるところに二人の男女（18～24歳くらい？）がいたお話を勝手に想像しています。続いて現れる細かく刻まれる内声と、冒頭のフレーズが深みを増して再度現れる部分はふけていく夜のイメージで、瞬く星やあたりに満ち満ちてくる夜独特の生々しい空気を感じられます。想い人と離れ離れの夜に窓辺で物思いにふける様子が浮かびます。次の調性が変わる部分は右手と左手が交互に現れ、まるで男女二人の会話のようです。会話といっても、べちゃくちゃいちゃいちゃ喋るようなものではなく、まだお互いの気持ちに確証をもてないまま恐る恐る言葉を紡いでいくようなものかなと想像しています。それでもだんだんと二人の気持ちが近づいていくにつれて会話は盛り上がり、明るい光に包まれていくようなイメージです。そのまま物語は突っ走っていくわけではなく、少し暗めの落ち着いた色を醸し出しながら冒頭の「むかしむかしあるところに」がリズムの動きを伴って再び現れ、物語の後半編を予感させます。ここは回想シーンのようなもので、二人の出会いから心惹かれ合い寄り添うようになるまでの軌跡に思いを馳せるイメージです。回想シーンもやがてフェードアウトし、低音の持続音と共にフィナーレへと向かい、もやもやとした苦悩を乗り越えた先の、華々しい二人の未来を予感させます。そして最後に「むかしむかしあるところに」と似た音型が再び現れますが、今回はエピローグのようなもので、「いつまでも幸せに暮らしましたとき。めでたしめでたし」の意味かなと思います。

最後まで読んでいただきありがとうございました。私の思い描くストーリーがみなさんに伝わるような演奏ができればと思います。

## III

## 2 伊藤 圭祐・奥野 周平

### スクリャービン ピアノ協奏曲 Op.20 より 第1楽章

我ら2人にとってスクリャービンのピアノ協奏曲は、かけがえのない青春、否、人生そのものです。

ほら傾けてご覧その耳を。聴こえて来るだろう小川のせせらぎ、彼方の星達のきらめく音。

今日ぼくたちは、この絡み合う美しい旋律に任せて神秘の桃源郷(↑)へと旅に出掛けることに決めたんだ。



### 3 今野 周・檜山 和志

メンデルスゾーン＝バルトルディ グランド・デュオ ピアノ四重奏 第3番より 第4楽章 フィナーレ

#### Op.3

メンデルスゾーンは有名な作曲家でありながら無言歌集くらいしか知らない人が意外と多いのではないかと思います。メンデルスゾーンの曲の中でもやはりメンコン（ヴァイオリン協奏曲）やメントリ（ピアノトリオ）やメンカル（弦楽四重奏）といった弦楽曲は彼を語る上で欠いてはならない大曲です。これらの作品を聴いていると、メンデルスゾーンらしいメロディーや心の奥に入り込んでくるような響き、つまり「あ！これメンデルスゾーンだな！」という箇所が感じられるようになります。このピアノ四重奏2台ピ版もメンデルスゾーンの弦楽曲らしさが随所に出てきます。

構成はピアノ・ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロのカルテットです。

音源もネットで1つしかなくその再生回数も30回ほどばかり（その再生回数のうち半分以上が私たち）であり、世界でもほとんど演奏されません。この2台ピ版の演奏は日本初演となります。

### 4 田中 光・鬼原 里菜

#### 浜渦正志 Feldschlacht for piano duo

Saga Frontier2(以下'サガフロ 2')は1999年にスクウェア(現スクウェア・エニックス)より発売されたRPGです。このようにタイトルにサガとある作品はサガシリーズと呼ばれ、同社のFINAL FANTASYシリーズと並んで人気があります。

サガフロ2は前作サガフロンティアとは違いファンタジーな世界観であり、シナリオを選択し歴史を辿るようにゲームを進めていくのが特徴です。音楽の人気が非常に高く、作曲者の浜渦正志さんは、主となるメロディを3つに絞り込み、特定の旋律を複数曲に多用することによって統一感、一貫性を生むという手法を取りました。

今回演奏するのはサガフロ2の通常戦闘曲、Feldschlachtです。フェルトシュラハトと読み、「野戦」を意味します。サガフロ2は曲名が全てドイツ語なんです。IからIVまでの種類がありシナリオの場面やゲーム内の時代などによって通常戦闘曲が使い分けられているのです。今回演奏するFeldschlachtの流れをご紹介します。

#### Feldschlacht I ～ Feldschlacht III ～ Thema ～ Feldschlacht IV

このように複数曲入っています。二台ピアノ用に編曲してYouTubeに上げられている音源を耳コピし楽譜を作成しました。この音源は、サガフロ2やゲーム音楽が好きな人の中では素晴らしい編曲だと有名です。

ちなみに後半で登場する『Thema』はサガフロ2でかなり人気の高い、美しくも切ない曲です。こちらが戦闘曲の中でどのようにアレンジされているのかも楽しみください。

原曲もかっこいいですが、この編曲はピアノがよく生かされていて最高にかっこいいです。気になった方はぜひ原曲も聴いてみてくださいね。

## 5 芝池 円香・松下 祐介

### グリーグ ピアノ協奏曲 イ短調 Op.16 より 第1楽章

ノルウェーの切り立った崖を思わせるオクターヴの下降、民族音楽を取り入れた多彩なリズムやアクセント、抒情味豊かで流麗な旋律線。この作品はグリーグの独特な魅力が溢れている作品です。彼は息をひきとる直前までこの協奏曲の改訂を何度も繰り返したと言われていました。そうした作曲者の音楽へのストイックさを反映するような演奏にしたいです。

## 6 野吾 綾乃・野吾 尚紀

### モーツァルト 2台のピアノのためのソナタ K.448 より 第1楽章

ついに兄妹での二台ピアノが実現してしまいました。今まで連弾をしたことはあっても、二台はこのピアノの会を除いては演奏する機会がこの先ほとんどないと思うので、参加させて頂きました。曲はモーツァルトの「2台のためのソナタ」から第一楽章です。あまりに有名なため説明は不要でしょう。是非最後までお楽しみ下さい。

# IV

## 1 助川 龍之介・助川 虎之介

### ブラームス ハンガリー舞曲集 より 第6曲 変ニ長調

### ドヴォルザーク スラヴ舞曲集 第1集 Op.46 より 第8曲 ト短調

今回は、「龍虎コンビ」として、ピアノの会でのデビュー演奏です。

演奏するどちらの曲もとてもリズムカルなため、観客の皆様には楽しんで聴いて頂けると思います！

家族や祖父母をはじめ、いつもお世話になっている人達に感謝の気持ちを込めて演奏します。

※以下は、「ハンガリー舞曲」と「スラヴ舞曲」について、全音楽譜出版社の楽譜に掲載されていた解説です。

「ハンガリー舞曲」が当時人気の高かったハンガリーの舞曲の旋律を、ブラームスが老練な連弾書法でピアノ4手用に編曲したものであったのに対し、ドヴォルジャークは、民族舞曲の特徴や表情を形成しているもっとも基本的な要素である「舞曲のリズム」を根底に置いて、自らのインスピレーションで、独自の舞曲を創り出していった点が大きく異なっている。

## 2 檜山 和志

### ペヤチェヴィチ 花の一生 Op.19 より 第5曲 「ばら」

愛と美の象徴、薔薇。私とは対極の存在です。

### 3 松下 祐介

#### J.S.バッハ 6つのパルティータ 第1番 変ロ長調 BWV.825 より 第1曲 前奏曲

パルティータというのは統一性を持った組曲のことで、1番 BWV825 変ロ長調 では主調と属調の間の巧妙な移り変わり、歌うような主旋律、清濁を併せ呑んだような七度の響きが全曲を貫いています。パルティータというと 2番 BWV826 ハ短調の方が有名ですが、こちらは演奏的技術や対位法が詰め込まれていて、ちょうど1番と好対照をなしているように思います。

今回は BWV825 から前奏曲のみを抜粋して演奏します。短い曲ですがどうかお付き合いください。

### 4 田中 光

#### 浜渦正志 Piano collections FINAL FANTASY X より ビサイド島

#### 浜渦正志 Etude Op.4 No.4 C-Dur

#### 浜渦正志 Etude Op.4 No.1 C-Dur Die Glocke

「浜渦正志」という作曲家をご存じの方は、お聴きの皆様の中にどのくらいいらっしゃるでしょうか。断言しますが、クラシックが好きな人なら聴いて損はありませんよ。

浜渦さんは主にゲーム音楽の作曲で知られます。代表作は『サガ フロンティア 2』『ファイナルファンタジーX』（共作）『ファイナルファンタジーXIII』など。

「どんな作風？」と訊かれると、「浜渦音楽です！」としか答えようがないんですが、無理やり他の作曲家で説明すると、

「ドビュッシーの和声」と、

「バルトークの野生」と、

「スクリャーピンの色彩」と、

「カプースチンのノリ」を、全部かきまぜて現代音楽のスパイスを一振りしてできあがり。

とでもなりましょうか。

一言で言えば「オシャレでかっこいい！」です。

東京藝術大学音楽学部「声楽科」出身で、作曲は独学だそうです。

なんでもご両親とも音楽家で、お二人の留学中にドイツのミュンヘンで生まれたといいますから生粋の音楽家ですね。

子供時代からゲームが好きで、ゲーム音楽の作曲家を目指していたそうです。

では曲の解説をば。

・「Piano collections FINAL FANTASY X より ビサイド島」

RPG シリーズ『ファイナルファンタジー』の 10 作目。その BGM をピアノアレンジしたアルバムの曲です。

RPG といえば西洋風と思うかもしれませんが、本作はこのシリーズでも珍しく東洋が舞台。物語の拠点となる地名「ザナルカンド」も、実在する中央アジアの都市「サマルカンド」が由来です。

この曲「ビサイド島」も東洋風の一曲。メインのメロディーは日本の民謡にも使われる五音音階でできています。

ちなみにこの曲、原曲は単一のテーマが背景を変えながら繰り返すフュージョン風の曲なので、ピアノアレンジではそのテーマを大胆に発展させています。作曲者本人の編曲なのでやりたい放題ですね（笑）

「爽やかなリゾート島に吹く涼風」って感じでしょうか。

上の 4 人ではドビュッシーに近いかも。調とリズムからはちょっと「アラベスク 1 番」を思い出します。

#### ・ Etude Op.4 No.4 C-Dur

ゲーム音楽の作曲家ですが、この曲のように純粋なクラシックとして作られた曲もあります。これがまた面白い。

12 曲あるエチュードの 4 曲目です。

発想標語は Capriccioso（気まぐれに）。カフェで流れてそうな気取った曲。上の 4 人ではカプースチン。

#### ・ Etude Op.4 No.1 C-Dur Die Glocke

同じエチュードの 1 曲目。No.4 の終わり方があつけないので、こちらを最後に持ってきました。

Die Glocke とはドイツ語で「鐘」のこと。この曲調からすると、大きなゴーンと鳴る鐘ではなく、カランカランという小さい鐘がいくつも鳴っている感じでしょうか。

発想標語は Presto（極めて速く）。ひたすら同音連打する曲なので腕の見せ所です。上の 4 人ではバルトーク。

Etude の楽譜が見てみたい人は、「浜渦正志 etude」で検索すると『『Etude Opus 4』全 12 曲一言解説まとめ』というご本人の解説が出てきて、そこに楽譜の抜粋もあります。見るだけで目の保養(?)になりますよ。

これをきっかけに浜渦さんの曲を好きになる人が増えることを願っています。

(あっ、スクリャービンが出てこなかった…。)

## 7 野吾 尚紀

ドビュッシー 12 の練習曲 第 1 部 より 第 2 曲「3 度音程のための」・第 5 曲「オクターブのための」・第 6 曲「8 本の指のための」

こんにちは。今回は恒例のドビュッシーの「12の練習曲」第1巻から、3曲を選んで演奏しようと思います。数えたところ今回を含めて5回連続でこの練習曲を演奏会で弾いており、この八月演奏会で12曲中計10曲を人前で出したこととなります。

#### 第2番「3度のために」

3度のエチュードと聞いて一番初めに思い浮かぶのは、有名なショパンの op.25-6 でしょう。この曲は、連続する3度の半音階やトリルを正確無比なテンポで、かつ十分に美しいレガートで弾く技術と、そのための運指の習得に力点を置いて作られました。3度のパッセージは、指の独立性や柔軟性、敏捷性、そして腕や肘、手首の脱力を習得する上で極めて効果的な練習方法なのです。

ドビュッシーはショパンの作曲技法を更に高い次元へと昇華させ、演奏技巧の習得に加え、3度を用いてしか表現できない独自の世界観の創出に成功しています。ドビュッシーはこの曲に、曲全体を貫く3度のパッセージを一つの滑らかなメロディーの線で繋ぐこと、また時には片手で主旋律をとりつつ内声の3度をごく繊細に響かせること、そしてそれらが決して不自然なものにならないよう細かなペダリングの技法を要求しています。その結果、長調から短調へ、シャープ系の調からフラット系の調へと様々に表情を変え、時には流麗で、また時には荒ぶる波のようなダイナミズムが表出されます。クライマックスでは、ドビュッシーにしては珍しく"tutta la forza"(全力をこめて)と記したように大きな盛り上がりを見せます。12のエチュードの中で、私が特に傑作だと考えているものの一つです。

#### 第5番「オクターブのために」

五月祭で演奏した第12番「和音のために」が技巧的なオクターブ跳躍を要求しているのに対し、こちらは同じオクターブでも、リズムの変化が特徴的なスケルツォ風の作品になっています。

冒頭では両手のオクターブが、リズムを伸び縮みさせながら朗々と旋律を歌い上げます。ドビュッシーに特徴的な4度や5度の平行移動が多用されている点が特徴的です。特に、ドビュッシーの後期作品は無調の曲も多いのですが、この曲は転調を次々と繰り返しながらも、フレーズごとに調性の明確なカデンツが使用されている点で、12曲の中でも比較的聴きやすい作品です。

中間部では、8分の3拍子で1小節あたり9つの音符を5つと4つに分け、右手と左手で交互に拾っていく変則的なリズムがとられ、特に聴いていて面白い部分だと思います。再現部に移行する過程では、シャープ系の調からフラット系の調へ変わることでもステリアスな雰囲気を醸し出したのち、両手のオクターブのユニゾンで一つの大きな山を作ります。最後にはドビュッシーらしい神秘的な終わり方をするとはいきや、すぐにテンポを崩して、冒頭の主題に回帰して幕を閉じます。

#### 第6番「8本の指のために」

「12の練習曲」の第1部の最後にあたる曲で、右手と左手が交互に単旋律の音階やアルペジオ、グリッサンドを繋げていきます。曲の長さは2分に満たない程度で、ドビュッシーの全ての作品の中でも非常に短い作品です。

ドビュッシーはこの曲集の冒頭で、指遣いを自分で探すことはピアニストにとって重要な訓練の一つで

あると述べており、楽譜には一切運指の指示を残しませんでした。しかし第6番に限っては、題名に「8本の指のために」とある通り、親指を使うと演奏が曲芸的に難しくなるとして、親指を除いた8本の指で演奏するよう指示しています。

実際に弾いてみると、親指を使わない場合、速く正確に弾くという面では演奏が非常に困難になる部分が多々あります。しかし、親指を使わないことで初めて残り4本の指を均等に使い、柔らかく均質な音を出すことができ、曲全体が一本の線で繋がっているような質感を生むことが可能になります。また、左右の手を交代させて弾くというのはチェンバロに代表される古楽器に特有の奏法とされており、ドビュッシーはバロック時代の演奏技法と、近代音楽に独特の音色やピアノの響きを融合させたと捉えることも可能です。

長文失礼致しました。拙い演奏ではありますが、是非最後までお聴きください。

## V

### 1 田中 碧

#### リスト 「愛の夢」 3つの夜想曲 S.541 より 第3曲 変イ長調

こんにちは。田中碧です。

前回の新人演奏会から一か月とちょっとの時間しかなかったため、また過去に弾いた曲を掘り起こして今回の演奏会に臨みました。そろそろ曲のレパートリーを増やしたいものです。

この曲は、両方の手が伴奏とメロディーを担うので、自然にメロディーがつながるように意識して練習しました。

美しく、そして華やかに弾けたらいいなと思います。

今回は上級生の演奏も聞けるということでよりわくわくしております！

この演奏会を通して多くの刺激を受け、上達していけたらと思います。

### 3 芝田 奈々

#### メンデルスゾーン 幻想曲 嬰へ短調 Op.28 「スコットランド・ソナタ」 より 第1楽章・第3楽章

1829年、当時ドイツでは、バッハは干からびた音楽と見なされていました。そんな中メンデルスゾーンは古典を勉強するうちにバッハの端正さに魅了されバッハの真価を見抜くのです。メンデルスゾーンの指揮のもと、「マタイ受難曲」が再演され、20歳でバッハ再評価の道をつけるという歴史に残る偉業を成し遂げます。彼の父親が息子の成功に気を良くし、さらなる期待を寄せ、いろんな外国を旅をして教育の仕上げとする旅行、「グランドツアー」の課題を出し、途中ゲーテを再訪し、そこで演奏したうちの1曲が、幻想曲「スコットランドソナタ」であったといわれています。成功に満たされた生活の中で作られた曲ともいえます。

ここからは個人的な話ですが、初めてこの曲を弾いた時、一楽章はアンダンテの美しさに酔い1音1音に意味を持たせすぎて深刻な演奏になり、三楽章は、めまぐるしく動く六連符にのせて歌うオクターブに酔い台風のような演奏をしてしまいました。しかし、メンデルスゾーンの多彩な才能と穏やかな環境に恵まれた幸せな人生について勉強したり、スコットランドの観光スポットを眺めていたりしたら、解釈の仕方が間違っていたことに今更ながら気付きました。幻想的且つ説得力のある表現をしながらも、深刻さやストレスを感じさせない音楽を作るのは本当に難しく日々勉強をしているところです。なかなか見えてきません。

私はメンデルスゾーンが大好きなので、これからも勉強し続けたいです。

スコットランドソナタは全三楽章からなっています。本来なら全曲通して演奏したいのですが、時間の都合上で二楽章をカットさせていただいています。二楽章も、スコットランドの草原に羊が歩いている情景が思い浮かぶ素敵な曲ですので是非聴いてみてください。

至らない日本語で申し訳ないです。

#### 4 赤松 春樹

##### ショパン スケルツォ 第4番 ホ長調 Op.54

スケルツォ4番は、ショパンの曲の中でも優雅さにおいて上位に入る曲だと思います。この曲のどの部分をとっても、そこには歌うべきフレーズがあり、一見男性的な激しさをもつところにも、やはり歌があるように感じます。細かい旋律の技巧もさることながら、そういった歌の表現の難しさこそが、この曲が難曲といわれる所以であると思います。新人演奏会と同じ曲となりましたが、前回よりも完成度の高い演奏を目指して頑張りますので、どうぞお聞きください。

#### 7 近藤 遼河

##### グリエール＝レーヴェンタール バレエ「赤いケシの花」より「ロシア水夫の踊り」による演奏会用パラフレーズ

グリエール作曲レーヴェンタール編曲バレエ「赤いケシの花」より「ロシア水夫の踊り」による演奏会用パラフレーズを演奏します。

This exciting and dynamic concert piece represents the revival of a very popular nineteenth century genre: a rousing display piece for piano based on a popular number from an opera or ballet. Its composer, Raymond Lewenthal (1923-1989), had a strong interest in the type of music on which this concert excerpt is modeled. He gave numerous concerts of composers such as Alkan, Henselt, and others from the nineteenth century who specialized in bravura concert works, an interest that also included Franz Liszt's numerous keyboard

adaptations of stage music. Lewenthal is credited with leading the movement to return such music to the concert stage and restore the respect of this genre. (His efforts on behalf of Alkan are especially important.) There was a strong reason for the proliferation of opera and ballet paraphrases and transcriptions: in the days before mechanical reproduction of musical performances, it was through piano versions that the favorite arias and dance numbers could be widely spread off the scenic stage. By the time Reynol'd Glière wrote his Soviet ballet *Krasniy Mak* (Red Poppy) (1927) -- later retitled *Krasniy Tsvetok* (Red Flower) in its 1949 revision -- the need for such piano adaptations had faded. Indeed, the Russian Sailors' Dance, its most popular number, was widely available on record in its orchestral garb. Thus, Lewenthal's purpose in writing the piece was more an experiment to show how an old-time composer could write a present-day ballet number in the spirit of his own times, but with the modern harmonic resources of Lewenthal's. The ballet takes place in China. The title is a reference to the opium poppy, by which Britain had obtained trade dominance in China and brought on the destabilization of China. In the ballet, Soviet Navy sailors take a hand in the people's struggle against their drug lord oppressors. This rousing dance is of the typical Russian variety that gains in strength and tempo over a stretch of a few minutes. Lewenthal invests his version with the full resources of the post-Lisztian piano technique. It calls for a pianist of the power and caliber of a Horowitz or Lewenthal and uses spectacular techniques, with additional power and brilliance by use of the harmonic resources developed by Sergey Prokofiev (who was, to bring the circle closed, a pupil of Glière's).

誠心誠意、爆発芸術とは何たるかを示せるように頑張ります。

ここ半年以上の間意に反する形での欠場を繰り返してきたので取り敢えず鍵盤の前に行くことを第一の目標とします。

## VII

### 2 塩井 悠太郎

プーランク 15の即興曲 より 第15曲 ハ短調 「エディット・ピアフを讃えて」

たまにはしっとりとした曲を演奏します！

「愛の賛歌」等で有名なフランスのシャンソン歌手エディット・ピアフを皆さんはご存知でしょうか。彼女は身長 142 センチの小柄な女性で、我が子を亡くし、その後結婚した夫も亡くすという不幸で壮絶な人生を送ったそうです。この曲はそんなピアフの熱烈なファンであったプーランクが、彼女を讃える意味を込めて作ったものです。

哀愁たっぷりドラマチックなメロディーが彼女の人生をうまく表現していると思います。

どうぞお聴きください。

あ、旧帝がんばらなきゃ…がんばります！



### 3 杉本 眞子

#### ベートーヴェン ピアノソナタ 第21番 ハ長調 Op.53 「ワルトシュタイン」より 第1楽章

はじめましての方も、再びの方も、こんにちは！

今回は初心にかえって Beethoven です。第21番。悲愴ソナタ、月光ソナタ、熱情ソナタ、告别、…そんなソナタたちと並んで有名な、ワ(ヴァ)ルトシュタインです。ベートーヴェンのボン時代からのパトロンだった Waldstein 伯爵に献呈されたため、この名前がつけました。曲背景としては、難聴に苦しむベートーヴェンがハイリゲンシュタットの遺書を経て再び生きようとし、さらにエラール製のピアノが贈られたことで創作意欲に火がつき、クロイツェルソナタや英雄交響曲などにまぎってこのソナタがうまれた、という次第です。まあ、ちょっと某サイトを開けば分かってしまうことですね。

さて、このたび人生初骨折をしました。手と顔を守った結果、すべてが右足の指にいき、痛みと驚き、不自由さと意外にも頭を使えば似た生活ができることなど、新鮮な経験をし…ている最中です。この演奏会の頃にはちょうど3週間目、早くても1週間で治りそうな予定。さあ、どこまで治っているでしょうか(笑)。それはさておき、こんな「復活」にベートーヴェンはぴったりです。しかもハ長調。まっさらからの再出発。底から湧き上がってくる生命感を、お届けしたいと思います。

皆さん、自転車のスピード出しすぎにはくれぐれもお気をつけて、焼かれる残りの夏を生き切ってください！本日は聴いてくださって、ありがとうございます！！

### 4 白波瀬 優

#### シューベルト＝リスト 歌曲集 「冬の旅」 S.561 より 第8曲 「辻音楽師」

#### モーツァルト メヌエット ト長調 K.1

最近老いを感じる事がよくあるのですが、最もそれを実感させるのは音楽の嗜好でしょう。昔は派手で豪華絢爛な曲も好きでしたが、今はそういった曲はどちらかという嫌いになってしまったようです。少し前、某オケによるブラームスの交響曲第1番を聞きました。生で聞くのは実は(おそらく)初めてでしたが、録音はいろんな演奏を何度も聞き返していました。繰り返すほど、かっこよくて好きな曲でした。しかし、実演を聴いて感じたのはそれが鬱陶しいというかそれに近い不愉快でした。ところで、ブラームスの後期の作品は、老人の諦観を表したような枯れた音楽として扱われることが多いと思います。私は個人的には老人が過去を回想している音楽ととらえています(もちろん全体的な話なので個々の曲で例外はあります)。それは老いではあるものの、ある意味現世的なものだと思います。現世的なものとは、シューベルトの天国的な音楽に対して相対的に現実的であることを意味しています。(もう少し詳しく言うと)過去を回想するのはまだ自分の生を振り返るという点では現世的な行為であり、一方、未来(天国=死)を夢想する行為——私見ではシューベルトの音楽は天国を夢想するもの——は思考の方向性が死であるために来世的な行為です。この説明で伝わっているかはわかりませんが、見つめている先が死により近いという点でシューベルトの方がより老いを感じさせるということです。そして、そんなシューベルトに私は傾倒しつつあります。例えば、「冬の旅」や21番のソナタが最近の好みです(余談ですが、なぜ21番ソナタの1楽章はあんなに速く弾かれるのでしょうか?)。

ということでシューベルトから一曲。

もう一曲のモーツァルトのメヌエットは非常に音が少ない音楽ですが、逆に表現が非常に難しい曲です。昔から好きだったので、なんとなく弾こうと思いました。

レポートとバイトで練習時間がとれませんが、満足できる演奏ができるといいなと思います。

## 5 松土 優衣香

### ブラームス 自作主題による変奏曲 op.21-1

この曲は、ブラームスが24歳の時に作曲されました。子守唄のような温かみのあるテーマが印象的で、変奏ごとに様々なキャラクターが現れ、展開していく様子が魅力的です。

彼は、主題のバスや和声構造に基づき、それによって新しい旋律へ変化することに関心を持ちました。友人のヨアヒム宛の手紙で、

「主題との関係は厳密であるべきだが、ベートーヴェン以降の作曲家は旋律にしがみついている」と述べています。

1つの変奏にいくつもの声部があるので、耳を傾けて聴いていただけると嬉しいです。

決して派手ではありませんが、密度が濃く、深みがあるこの曲を 魅力的に思っていただけのように弾きたいと思います。

## 9 小川 貴士

スーザ=ホロヴィッツ 星条旗よ永遠なれ

ハチャトゥリアン=シフラ バレエ 「ガイーヌ」 より 「剣の舞」

### 1. 星条旗よ永遠なれ

『星条旗よ永遠なれ』（せいじょうきよえいえんなれ、英語: Stars and Stripes Forever）は、元アメリカ海兵隊音楽隊隊長のジョン・フィリップ・スーザが作曲した行進曲。スーザの楽曲のうち、最もよく知られているものの一つである。アメリカ人の愛国心の象徴ともいえる行進曲で、1987年12月にはアメリカ合衆国の「国の公式行進曲」（National March）に制定された。

(中略)

ロシアのピアニストであるウラディミール・ホロヴィッツはアメリカで人生の大半を暮らしており、この曲のピアノソロ用の編曲を残した。10本の指で弾くピアノで吹奏楽団の多彩な楽器のフレーズを再現するため低音と高音が入り乱れる重厚な和音とリズムになり、またピッコロによるオブリガート部も取り入れられており難度が高い。彼のコンサートではアンコールに演奏され、CD化もされている。ただしホロヴィッツは他の編曲同様一切楽譜を残さなかったため、他者による録音を基に楽譜に書き起こした版が複数存在する。(wikipedia)

### 2. 剣の舞



# 東京大学ピアノの会

## 八月演奏会

日時

2017年8月11日（金）、12日（土）

場所

江戸川総合文化センター 小ホール

主催

東京大学ピアノの会

(<http://www.p-kai.net>)

会長 方 大樹

(連絡先：daikikata.pkai@gmail.com)

プログラム・表紙作成

渡邊 貴弘

次の演奏会は、2017年11月24日（金）・25日（土）・26日（日）に東京大学駒場キャンパスにて開催される、駒場祭大演奏会です。皆さま奮ってお越しください。